

道徳のひろば ①

はじめのことば&道徳的価値「礼儀」

今年度も昨年度に引き続き、学校便りに「道徳のひろば」を設けて道徳教育についていっしょに考える場にしていきたいと考えています。

趣旨や内容については、道徳の授業の事や日々の生活の出来事等、また右記の様な「高知の道徳」を活用した内容をお伝えし、道徳心について少しでも共に考えていただければありがたいと思っています。

新しい保護者の方をお迎えしましたので、今年度も昨年度同様、まずは、道徳の学習指導要領に示されている内容を簡単に説明させていただきます。本校の道徳の授業は、年間指導計画に沿って下記の内容項目（下記参照）で年間35時間以上の学習をしています。

4月の道徳の授業は、全学年が「礼儀」について学習することにしました。家庭でも「礼儀」について意識した生活を心がけてみてください。

1

Ⅱ 他の人とのかわり

時と場に応じた言葉づかいや態度

人は、「礼儀」という形で大切にすることで、心を通わせ合う。

礼儀は、真心の表れだ。

あなたは、相手への真心を礼儀で伝えていますか。

あいさつ

「おはようございます」
「行ってきます」
「こんにちは」
「さようなら」

動作

相手の話を最後まで聞く
食事のマナーを守る
順番を守る
相手の目を見てあいさつをする

言葉づかい

電話の受け答え
大人の人への話し方

礼儀は、心と心を通い合わせる「かけはし」です。

高知の道徳
P 4 2

◆道徳科は、A・B・C・Dの4つの内容があります。

A：主として自分自身に関する事

「善悪の判断、自律、自由と責任」「正直、誠実」「節度、節制」「個性の伸長」「希望と勇気、努力と強い意志」「真理の追究」

B：主として人との関わりに関する事

「親切、思いやり」「感謝」「礼儀」「友情、信頼」「相互理解、寛容」

C：主として集団や社会の関わりに関する事

「規則の尊重」「公正、公平、社会正義」「勤労、公共の精神」「家族愛、家庭生活の充実」「よりよい学校生活、集団生活の充実」「伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度」「国際理解、国際親善」

D：主として生命や自然、崇高なものとの関わりに関する事

「生命の尊さ」「自然愛護」「感動、畏敬の念」「よりよく生きる喜び」

◇本校では、上記の内容をもとにして、小学校の学習は、1・2年で19項目。3・4年生で20項目。5・6年生で22項目の学習を、読み物資料を中心に理解を深めながら道徳的実践に繋がるように指導しています。

道徳教育は「人づくり」、樹木でいえば土台・基礎となる「根」や「幹」の部分を育てる学習だと思っています。未来の子ども達の「人格形成」を目指し、学校・家庭・地域が連携して取り組んで行きましょう。よろしくお願いいたします。